

審査委員名 \_\_\_\_\_

**令和3年度認知症対応型共同生活介護事業所選定審査基準表**

法人名：

施設名：

・合計点

点

/ 75 点

**令和3年度募集説明用資料**

・1点の項目数

(選定方法)

出席した半数以上の審査委員の採点が、以下のいずれかの条件に該当した場合、選定しません。

- (1) 審査委員1人につき合計点が43点以下
- (2) 審査委員1人につき1点の審査項目が3ヶ所以上

No.	審査項目	審査内容	配点	採点基準	採点
1	法人の事業理念 (応募動機)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念、応募動機が市内のサービス利用者の福祉の増進に寄与するものとなっている。</li> <li>・事業者として適格な理念、応募動機となっている。</li> </ul>	5	非常に良い事業理念となっている。	
			4	良い事業理念となっている。	
			3	一般的な事業理念となっている。	
			2	あまり良い事業理念ではない。	
			1	良い事業理念ではない。	

2	法人の事業実績	認知症対応型共同生活介護事業の運営経験があることが望ましい。 (同一グループ法人を含む)	5	認知症対応型共同生活介護事業を運営中である。
			4	配点5以外の地域密着型サービス事業を運営中である。
			3	介護保険の施設サービス事業または特定施設入居者生活介護事業を運営中である。
			2	配点5、4、3以外の介護保険サービス事業を運営中である。
			1	これまで介護保険サービス事業の運営経験がない。
3	事業所の運営方針①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症対応型共同生活介護事業の理念を理解し、入居者本位のサービスを提供できるような運営方針を立てている。</li> <li>・ 医療的なケアが必要な人も受け入れしていこうとする姿勢が伺える。</li> </ul>	5	非常に良い運営方針となっている。
			4	良い運営方針となっている。
			3	一般的な運営方針となっている。
			2	あまり良い運営方針ではない。
			1	良い運営方針ではない。
4	事業所の運営方針② (認知症ケアへの取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症ケアのための先駆的な取り組みや、研究事業への参加など認知症ケアのための踏み込んだ方策が具体的に示されている。</li> <li>・ 認知症専門ケア加算の取得予定がある。</li> <li>・ 重度の認知症の人も積極的に受け入れる姿勢が伺える。</li> </ul>	5	非常に良い運営方針となっている。
			4	良い運営方針となっている。
			3	一般的な運営方針となっている。
			2	あまり良い運営方針ではない。
			1	良い運営方針ではない。

5	人員計画①	介護・看護職員を定着させ、質の高い介護を確保する研修計画や報酬体系が検討されている。	5	非常に良く検討されている。	
			4	良く検討されている。	
			3	一般的な検討となっている。	
			2	あまり良く検討されていない。	
			1	検討されていない。	
6	人員計画②	介護・看護職員の確保の確実性が高い。	5	確保できる。	
			4	確保できる可能性が高い。	
			3	不確定要素もあるが、確保可能と思われる。	
			2	確保が不確実である。	
			1	確保の確実性が非常に低い。	
7	地域との連携	地域住民やボランティア団体、民生委員等と連携を予定し、地域資源を活用する取組みが検討されている。	5	非常に良く検討されている。	
			4	良く検討されている。	
			3	一般的な検討となっている。	
			2	あまり検討されていない。	
			1	検討されていない。	

8	地元の理解	近隣住民、自治会、町内会、民生委員等に対し説明を実施し、理解を得ている。	5	理解が得られているうえ、地域から整備を要望されている。
			4	理解が得られている。
			3	概ね理解が得られている。
			2	理解が得られているとは言えない部分もある。
			1	理解が得られていない。
9	立地状況	近隣地域との交流、利用者の外出等能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう配慮されている。	5	住宅地の中にあり、近隣に公園、商店、学校、保育所等がある。
			4	住宅地の中にある。
			3	住宅地の中ではないが、近隣に民家がある。
			2	住宅地の中にある。または近隣に民家はあるが、斜面地等に立地し、徒歩での外出が難しい。
			1	近隣に民家はない。
10	施設形態	入居者に配慮した建築・設計となっている。	5	居室の床面積等は設備基準ぎりぎりの計画ではなく、入居者に配慮したゆとりある仕様となっている。
			4	入居者に配慮した仕様となっているものの、ゆとりある設計とまでは言えない。
			3	設備基準はクリアしているものの、一般的な仕様である。
			2	設備基準はクリアしているものの、一部に入居者にとって使い勝手の悪い部分がある。(細長い居室、三角形の居室など)
			1	設備基準はクリアしているものの、入居者にとって使い勝手の悪い形態となっている。

11	法人の 財務状況	財務状況が安定し、健全である ことが望ましい。	5	非常に安定し、健全である。	
			4	安定し、健全である。	
			3	特に問題はない。	
			2	多少不安要因がある。	
			1	安定的とはいえない。不安定である。	
12	事業所の 収支計画	収支計画は適切であり、安定し た事業が期待できることが望ま しい。	5	非常に適切であり、安定している。	
			4	適切であり、安定している。	
			3	特に問題はない。	
			2	多少不安要因がある。	
			1	不適切であり、不安定である。	
13	財務状況の 総合的評価	財務状況、収支計画及び特筆す べき事項を総合的に評価	5	非常に良い。	
			4	良い。	
			3	特に問題はない。	
			2	多少不安要因がある。	
			1	問題あり。	

14	総合的評価	事業として選定することについての総合的評価	10	非常に優れている。
			8	優れている。
			5	特に問題ない。
			3	多少不安要因がある。
			1	問題あり。